

規制区分
 劇薬、処方箋医薬品
 注意-医師等の処方箋により使用すること

抗腫瘍性抗生物質

アクラシノン® 注射用20mg

Aclacinon® 20mg for Injection
 注射用アクラルピシン塩酸塩

本剤の色、pH、貯法 <電子添文記載値>
 色：黄色～微橙黄色の粉末
 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5
 安定なpH域：4.0～5.0
 貯法：遮光、室温保存
 pH変動試験：pH7.14で橙赤色混濁

アクラシノン注射用20mg 配合変化表 <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したもには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考	出典	
						配合剤	配合後						
							配合直後	1時間	3時間	6時間			24時間
<213 利尿剤>						[9i] その他							
1	ルネトロン注射液(販売中止)	三共	フメタニド	0.5mg/1mL	20mg/Sa1.10mL	(無色澄明) 7.14	橙黄色澄明 6.68	橙黄色澄明 6.62	微混濁 6.60	微混濁 6.58	混濁 6.61	販売中止	1
2	ラシックス注	ヘキスト	フロセミド	20mg/2mL	20mg/Sa1.10mL	(無色澄明) 9.36	黄色混濁 9.22						1
<245 副腎ホルモン剤>						[4] フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤							
3	リンデロン注	塩野義	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	4mg*/1mL	20mg/Sa1.10mL	(無色澄明) 7.69	橙黄色混濁 7.53					*：ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして5.3mg/ベタメタゾンとして4mg	1
<245 副腎ホルモン剤>						[6] プレドニゾン系製剤							
4	水溶性プレドニン20mg	塩野義	プレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	20mg*/Sol.2mL	20mg/Sa1.10mL	7.03	橙黄色混濁 6.95					*：プレドニゾンコハク酸エステルとして25.56mg/プレドニゾンとして20mg	1
<312 ビタミンB ₁ 剤>						[1] ビタミンB ₁ 剤							
5	アクタミン注(販売中止)	ヤシマ	チアミン塩化物塩酸塩	10mg/1mL	20mg/Sa1.10mL	(無色澄明) 3.02	橙黄色澄明 3.68	橙黄色澄明 3.67	橙黄色澄明 3.67	橙黄色澄明 3.69	橙黄色澄明 3.66	販売中止	1
<312 ビタミンB ₁ 剤>						[2] ビタミンB ₁ 誘導体制剤							
6	アリナミンF50注	武田	フルスルチアミン塩酸塩	50mg*/20mL	20mg/Sa1.10mL	(無色澄明) 3.31	黄色澄明 3.50	黄色澄明 3.50	黄色澄明 3.51	黄色澄明 3.52	黄色澄明 3.54	*：フルスルチアミンとして50mg/フルスルチアミン塩酸塩として54.58mg	1
<312 ビタミンB ₁ 剤>						[3] コ・カルボキシラーゼ製剤							
7	ヌトラゼ「杏林」50mg(販売中止)	杏林	コカルボキシラーゼ	50mg/Sol.2mL	20mg/Sa1.10mL	6.44	橙黄色澄明 6.47	橙黄色澄明 6.56	微混濁 6.57	微混濁 6.58	混濁 6.66	販売中止	1
<313 ビタミンB ₁ 剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)>						[1] ビタミンB ₂ 剤							
8	フラビタン注射液10mg	トーアエイヨー	フラビンアデニンジスクレオチド	10mg/1mL	20mg/Sa1.10mL	(黄～橙黄色澄明) 5.53	橙黄色澄明 5.50	橙黄色澄明 5.50	橙黄色澄明 5.50	橙黄色澄明 5.50	橙黄色澄明 5.49	*：フルスルチアミンとして50mg/フルスルチアミン塩酸塩として54.58mg	1
9	ビスラーゼ注射液20mg	トーアエイヨー	リボフラビンリン酸エステルナトリウム	20mg/2mL	20mg/Sa1.10mL	(黄～橙黄色澄明) 5.55	橙色澄明 5.31	橙色澄明 5.31	橙色澄明 5.31	橙色澄明 5.32	微混濁 5.31	*：リボフラビンとして20mg	1
<313 ビタミンB ₁ 剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)>						[3] パントテン酸系製剤							
10	パントール注射液500mg	トーアエイヨー	パンテノール	500mg/2mL	20mg/Sa1.10mL	(無色澄明) 5.46	橙黄色澄明 5.03	橙黄色澄明 5.02	橙黄色澄明 5.03	橙黄色澄明 5.03	橙黄色澄明 5.03		1
<313 ビタミンB ₁ 剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)>						[4] ビタミンB ₆ 剤							
11	ピロミジン注射液10mg(販売中止)	山之内	ピロキサルリン酸エステル水和物	10mg/1mL	20mg/Sa1.10mL	(淡黄色澄明) 6.32	橙黄色澄明 6.26	橙黄色澄明 6.26	微混濁 6.26	混濁 6.30		販売中止	1
12	ピロキサル注	中外	ピロキサルリン酸エステル水和物	30mg/1mL	20mg/Sa1.10mL	(微黄色澄明) 6.35	橙黄色澄明 6.53	橙黄色澄明 6.53	橙黄色澄明 6.51	微混濁 6.49	混濁 6.40		1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sa1.は生理食塩水、Gu1.はブドウ糖注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

アクラシノン注射用20mg 配合変化表 <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 p H(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、p H変動試験ではp H 7.14で橙赤色混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／p H／残存率						備考	出典
						配合剤	配合後						
							配合直後	1時間	3時間	6時間	24時間		
＜314 ビタミンC剤＞						[0 i] ビタミンC製剤							
13	ビスコリン注25% (販売中止)	第一製薬	アスコルビン酸	500mg/2mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 6.56	橙色澄明 7.00	橙色澄明 6.99	橙色澄明 6.88	微混濁 6.75	混濁 6.47	販売中止	1
14	高単位アスコルチン注射液 (販売中止)	東京田辺	アスコルビン酸	500mg/2mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 6.40	橙色澄明 6.44	橙色澄明 6.47	微混濁 6.46	混濁 6.48	混濁 6.16	販売中止	1
＜316 ビタミンK剤＞						[0] ビタミンK製剤							
15	カチーフN注射液 (販売中止)	日本製薬	フィトナジオン	50mg/5mL	20mg /Sal. 10mL	(淡黄色～黄色澄明) 6.11	微橙黄色澄明 5.87	微橙黄色澄明 5.85	微橙黄色澄明 5.84	微橙黄色澄明 5.84	微橙黄色澄明 5.84	販売中止	1
＜317 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）＞						[2] ビタミンB・C混合製剤							
16	ビスコン注 (販売中止)	山之内	チアミン・アスコルビン酸配合剤	5mL	20mg /Sal. 10mL	(微帯褐白色澄明) 5.07	橙黄色澄明 4.96	橙黄色澄明 4.99	橙黄色澄明 5.02	橙黄色澄明 5.11	微混濁 5.16	販売中止	1
＜317 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）＞						[9K] VB ₁ ・VB ₆ ・VB ₁₂ 複合剤（VB ₂ 配合を含む）							
17	ネオラミン・スリーピー液（静注用）	日本化薬	チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	10mL	20mg /Sal. 10mL	(淡紅色～紅色澄明) 3.48	赤橙色澄明 3.52	赤橙色澄明 3.53	赤橙色澄明 3.51	赤橙色澄明 3.53	赤橙色澄明 3.52		1
18	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶 /Sal. 20mL	20mg /Sal. 10mL	(淡赤色澄明) 4.58	微赤橙色澄明 4.59	微赤橙色澄明 4.59	微赤橙色澄明 4.58	微赤橙色澄明 4.58	微赤橙色澄明 4.57		1
19	アスパラ注射液	田辺	L-アスパラギン酸カリウム・L-アスパラギン酸マグネシウム	10mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 7.20	橙色澄明 7.00	橙色澄明 7.02	混濁 7.00	混濁 7.06			1
＜323 糖類剤＞						[1] ブドウ糖製剤							
20	大塚糖液5%★	大塚工場	ブドウ糖	5% 500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 4.25	黄色澄明 4.43	黄色澄明 4.24	黄色澄明 4.14	黄色澄明 4.19	黄色澄明 4.30	室温・遮光	1
21	大塚糖液5%	大塚工場	ブドウ糖	5% 500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 4.25	黄色澄明 4.43	黄色澄明 4.34	黄色澄明 4.20	黄色澄明 4.21	微橙黄色澄明 4.31	室温500LX	1
＜323 糖類剤＞						[2] 果糖製剤							
22	5%フルクトン注★ (販売中止)	大塚工場	果糖	5% 500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 3.82	黄色澄明 3.76	黄色澄明 3.71	黄色澄明 3.70	黄色澄明 3.69	黄色澄明 3.60	室温・遮光 販売中止	1
23	5%フルクトン注 (販売中止)	大塚工場	果糖	5% 500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 3.82	黄色澄明 3.76	黄色澄明 3.74	黄色澄明 3.68	黄色澄明 3.68	微橙黄色澄明 3.60	室温500LX 販売中止	1
＜323 糖類剤＞						[4] キシリトール製剤							
24	クリニット注5%★ (販売中止)	小林薬工	キシリトール	5% 500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 5.94	黄色澄明 5.95	黄色澄明 6.10	黄色澄明 6.03	黄色澄明 6.08	黄色澄明 5.96	室温・遮光 販売中止	1
25	クリニット注5% (販売中止)	小林薬工	キシリトール	5% 500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 5.94	黄色澄明 5.95	黄色澄明 6.05	黄色澄明 5.94	黄色澄明 5.65	微橙黄色澄明 5.20	室温500LX 販売中止	1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載 配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

アクラシノン注射用20mg 配合変化表 <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものは製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考	出典	
						配合剤	配合後						
							配合直後	1時間	3時間	6時間			24時間
＜323 糖類剤＞						[9 T] その他の配合剤							
26	ハイカリック液-1号★	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	700mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 4.14	黄色澄明 4.15	黄色澄明 4.15	黄色澄明 4.15	黄色澄明 4.15	黄色澄明 4.12	室温・遮光	1
						100.0				100.4	99.6		
27	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	700mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 4.14	黄色澄明 4.15	黄色澄明 4.14	黄色澄明 4.15	黄色澄明 4.15	微橙黄色澄明 4.12	室温500LX	1
						100.0				92.7	76.6		
28	ハイカリック液-2号★	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	700mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 4.13	黄色澄明 4.13	黄色澄明 4.14	黄色澄明 4.14	黄色澄明 4.14	黄色澄明 4.12	室温・遮光	1
						100.0				98.6	101.9		
29	ハイカリック液-2号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	700mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 4.13	黄色澄明 4.13	黄色澄明 4.15	黄色澄明 4.16	黄色澄明 4.14	微橙黄色澄明 4.13	室温500LX	1
						100.0				96.0	81.6		
＜325 たん白アミノ酸製剤＞						[3] 混合アミノ酸製剤							
30	プロテアミン12注射液★	田辺	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(1)	200mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 6.11	黄色澄明 6.12	黄色澄明 6.14	黄色澄明 6.13	黄色澄明 6.13	黄色澄明 6.11	室温・遮光	1
						100.0				98.1	94.6		
31	プロテアミン12注射液	田辺	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(1)	200mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 6.11	黄色澄明 6.12	黄色澄明 6.11	黄色澄明 6.12	黄色澄明 6.13	微橙黄色澄明 6.11	室温500LX	1
						100.0				96.5	92.9		
＜331 血液代用剤＞						[1] 生理食塩液類							
32	生理食塩液「ヒカリ」★	光	塩化ナトリウム(生理食塩液)	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色澄明) 5.46	黄色澄明 5.58	黄色澄明 5.60	黄色澄明 5.54	黄色澄明 5.60	黄色澄明 5.60	室温・遮光	1
						100.0				100.6	97.1		
33	生理食塩液「ヒカリ」	光	塩化ナトリウム(生理食塩液)	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色澄明) 5.46	黄色澄明 5.58	黄色澄明 5.61	黄色澄明 5.44	黄色澄明 5.41	微橙黄色澄明 5.10	室温500LX	1
						100.0				94.8	81.4		
＜331 血液代用剤＞						[9 L] 乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤							
34	ソリター-T3号★	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 5.13	黄色澄明 5.19	黄色澄明 5.19	黄色澄明 5.24	黄色澄明 5.24	黄色澄明 5.14	室温・遮光	1
						100.0				99.5	98.7		
35	ソリター-T3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 5.13	黄色澄明 5.19	黄色澄明 5.20	黄色澄明 5.25	黄色澄明 5.25	微橙黄色澄明 5.14	室温500LX	1
						100.0				94.5	80.1		
36	KN補液3B★	大塚工場	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 5.45	黄色澄明 5.55	黄色澄明 5.50	黄色澄明 5.46	黄色澄明 5.44	黄色澄明 5.55	室温・遮光	1
						100.0				100.9	100.1		
37	KN補液3B	大塚工場	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 5.45	黄色澄明 5.55	黄色澄明 5.50	黄色澄明 5.45	黄色澄明 5.43	微橙黄色澄明 5.55	室温500LX	1
						100.0				97.8	80.2		
38	フルクトラクト注★	大塚工場 - 大鵬	維持液(7)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色澄明) 4.71	黄色澄明 4.70	黄色澄明 4.71	黄色澄明 4.73	黄色澄明 4.76	黄色澄明 4.65	室温・遮光	1
						100.0				97.9	102.1		
39	フルクトラクト注	大塚工場 - 大鵬	維持液(7)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色澄明) 4.71	黄色澄明 4.70	黄色澄明 4.70	黄色澄明 4.72	黄色澄明 4.80	微橙黄色澄明 4.65	室温500LX	1
						100.0				98.2	86.1		
40	フィジオゾール・3号★	ミドリ十字	維持液(9)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 4.36	黄色澄明 4.35	黄色澄明 4.29	黄色澄明 4.28	黄色澄明 4.27	黄色澄明 4.28	室温・遮光	2
						100.0				98.4	98.4		
41	EL-3号★	森下	維持液(12)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg /D.W. 10mL	(無色澄明) 5.14	黄色澄明 5.16	黄色澄明 5.11	黄色澄明 5.11	黄色澄明 5.10	黄色澄明 5.11	室温・遮光	2
						100.0				97.2	97.2		

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解)、+ (希釈) の右側に記載の略号：D.W. は注射用水、Sal. は生理食塩液、Gul. はブドウ糖注射液、Sol. は添付溶解液を示す。

アクラシノン注射用20mg 配合変化表 <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 p H(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、p H変動試験ではp H7.14で橙赤色混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したのものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／p H／残存率					備考	出典	
						配合剤	配合後						
							配合直後	1時間	3時間	6時間			24時間
<331 血液代用剤>						[9M] リンゲル製剤							
42	ハルトマン液-ミドリ★	ミドリ十字	乳酸リンゲル液	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 6.77	黄色澄明 6.72	黄色澄明 6.84	黄色澄明 6.89	黄色澄明 6.96	黄色澄明 6.64	室温・遮光	1
43	ハルトマン液-ミドリ	ミドリ十字	乳酸リンゲル液	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 6.77	黄色澄明 6.72	黄色澄明 6.78	黄色澄明 6.75	黄色澄明 6.83	微橙黄色澄明 6.58	室温500LX	1
44	ハルトマン液 pH:8-ミドリ★	ミドリ十字	乳酸リンゲル液	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 8.20	橙黄色澄明 8.11	橙黄色澄明 8.14	微混濁 8.11	微混濁 8.07	微混濁 8.04	室温・遮光	1
45	ハルトマン液 pH:8-ミドリ	ミドリ十字	乳酸リンゲル液	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 8.20	橙黄色澄明 8.11	橙黄色澄明 8.11	微混濁 8.08	微混濁 8.07	微混濁 8.04	室温500LX	1
46	ラクテックG注★	大塚工場	乳酸リンゲル液(ソルビトール加)	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 6.46	黄色澄明 6.50	黄色澄明 6.52	黄色澄明 6.54	黄色澄明 6.66	黄色澄明 6.54	室温・遮光	1
47	ラクテックG注	大塚工場	乳酸リンゲル液(ソルビトール加)	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 6.46	黄色澄明 6.50	黄色澄明 6.51	黄色澄明 6.52	黄色澄明 6.58	微橙黄色澄明 6.42	室温500LX	1
48	低分子デキストランL注★	大塚工場	乳酸リンゲル液(デキストラン40加)(1)	250mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 5.39	黄色澄明 5.39	黄色澄明 5.39	黄色澄明 5.35	黄色澄明 5.34	黄色澄明 5.36	室温・遮光	1
49	低分子デキストランL注	大塚工場	乳酸リンゲル液(デキストラン40加)(1)	250mL	20mg /D. W. 10mL	(無色～微黄色澄明) 5.39	黄色澄明 5.39	黄色澄明 5.42	黄色澄明 5.34	黄色澄明 5.34	微橙黄色澄明 5.39	室温500LX	1
50	リンゲル液「オーツカ」★	大塚工場	リンゲル液	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 6.10	黄色澄明 6.18	黄色澄明 6.20	黄色澄明 6.17	黄色澄明 6.18	黄色澄明 6.28	室温・遮光	1
51	リンゲル液「オーツカ」	大塚工場	リンゲル液	500mL	20mg /D. W. 10mL	(無色澄明) 6.10	黄色澄明 6.18	黄色澄明 6.11	黄色澄明 6.05	黄色澄明 6.02	微橙黄色澄明 5.89	室温500LX	1
<332 止血剤>						[1] カルバゾクロム系製剤							
52	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	田辺	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物	25mg/5mL	20mg /Sal. 10mL	(橙黄色澄明) 5.89	橙色澄明 5.65	橙色澄明 5.65	橙色澄明 5.64	橙色澄明 5.62	橙色澄明 5.50		1
<332 止血剤>						[7] 抗プラスミン剤							
53	トランサミン注	第一製薬	トラネキサム酸	250mg/5mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 7.68	赤橙色澄明 7.21	赤橙色澄明 7.26	微混濁 7.09	混濁 7.14	混濁 6.94		1
<332 止血剤>						[9i] その他							
54	レプテラーゼ-S注	東菱-ゼリア	ヘモコアグラゼ	1単位/1mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 6.54	微橙黄色澄明 5.99	微橙黄色澄明 5.97	微橙黄色澄明 5.95	微混濁 5.94	微混濁 5.78		1
<333 血液凝固阻止剤>						[4] ヘパリン製剤							
55	ヘパリンナトリウム注N「シミズ」	清水	ヘパリンナトリウム	5千単位/5mL	20mg /Sal. 10mL	(無色～淡黄色澄明) 6.08	橙黄色澄明 6.03	橙黄色澄明 6.03	橙黄色澄明 6.01	橙黄色澄明 6.03	微混濁 6.01		1
<391 肝臓疾患用剤>						[9L] グリチルリチン・グリシン・システイン剤							
56	強カネオミノファーゲンシー	ミノファーゲン	グリチルリチン・グリシン・システイン配合剤	20mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 6.37	黄色澄明 6.43	黄色澄明 6.45	黄色澄明 6.42	黄色澄明 6.39	微混濁 6.25		1
<392 解毒剤>						[2] グルタチオン製剤							
57	タチオン(販売中止)	山之内	グルタチオン	300mg /Sal. 6mL	20mg /Sal. 10mL	5.88	微橙黄色澄明 5.91	微橙黄色澄明 5.88	微橙黄色澄明 5.90	微橙黄色澄明 5.95	混濁 5.79	販売中止	1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載 配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

アクラシノン注射用20mg 配合変化表 <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 p H(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、p H変動試験ではp H7.14で橙赤色混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したのものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／p H／残存率					備考	出典	
						配合剤	配合後						
							配合直後	1時間	3時間	6時間			24時間
<395 酵素製剤>						[4] ウロキナーゼ製剤							
58	ウロナーゼ	持田	ウロキナーゼ	1,200単位 /Sal. 2mL	20mg /Sal. 10mL	5.14	微橙黄色澄明 5.40 100.0	微橙黄色澄明 5.41 100.0	微橙黄色澄明 5.41 100.0	微橙黄色澄明 5.36 100.0	微橙黄色澄明 5.51 99.9		1
<399 他に分類されない代謝性医薬品>						[9i] その他							
59	チオクタン注射液 (販売中止)	藤沢	チオクト酸	25mg/5mL	20mg /Sal. 10mL	(微黄色澄明) 7.94	橙色沈澱 7.97 100.0					販売中止	1
<421 アルキル化剤>						[1] クロルエチルアミン系製剤							
60	注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg /D. W. 5mL	20mg /Sal. 10mL	5.21	橙黄色澄明 5.59 100.0	橙黄色澄明 5.03 100.0	微混濁 4.57 100.0	微混濁 4.25 99.9	微混濁 3.45 97.8	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<422 代謝拮抗剤>						[2] メトトレキサート系製剤							
61	注射用メトトレキサート5mg	レダリー	メトトレキサート	5mg /D. W. 2mL	20mg /Sal. 10mL	8.35	橙色混濁 6.92 100.0					併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<422 代謝拮抗剤>						[3] フルオロウラシル系製剤							
62	フトラフル注	大鵬	テガフル	400mg/10mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 9.75	赤色混濁 9.73 100.0					併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
63	5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	20mg /Sal. 10mL	(無色～微黄色澄明) 8.41	橙色混濁 8.32 100.0					併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<422 代謝拮抗剤>						[4] シトシン系製剤							
64	キロサイド注	日本新薬	シタラビン	40mg/2mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 7.80	橙色澄明 6.80 100.0	橙色澄明 6.80 100.0	混濁 6.79 100.1			併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<423 抗腫瘍性抗生物質製剤>						[1] マイトマイシンC製剤							
65	マイトマイシン協和S	協和発酵	マイトマイシンC	2mg /D. W. 10mL	20mg /Sal. 10mL	6.48	橙黄色澄明 5.82 100.0	橙黄色澄明 5.81 100.0	橙黄色澄明 5.81 100.0	橙黄色澄明 5.83 100.2	混濁 6.15 98.3	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<423 抗腫瘍性抗生物質製剤>						[3] アクチノマイシンD製剤							
66	コスメゲン	万有	アクチノマイシンD	0.5mg /D. W. 1.1mL	20mg /Sal. 10mL	5.70	橙黄色澄明 5.54 100.0	橙黄色澄明 5.55 100.0	微混濁 5.55 100.0	混濁 5.56 100.2		併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<423 抗腫瘍性抗生物質製剤>						[4] ブレオマイシン系製剤							
67	ブレオ	日本化薬	ブレオマイシン塩酸塩	15mg /Sal. 5mL	20mg /Sal. 10mL	5.23	橙黄色澄明 5.28 100.0	橙黄色澄明 5.25 100.0	微混濁 5.26 100.3	混濁 5.27 99.9		併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<423 抗腫瘍性抗生物質製剤>						[5] アントラサイクリン系抗生物質製剤							
68	ダウノマイシン	明治製菓	ダウノルピシン塩酸塩	20mg /Sal. 10mL	20mg /Sal. 10mL	5.62	赤色澄明 5.63 100.0	赤色澄明 5.62 100.0	赤色澄明 5.62 100.4	赤色澄明 5.56 100.1	赤色澄明 5.41 99.7	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
69	アドリアシン注	協和発酵	ドキシソルピシン塩酸塩	10mg /Sal. 10mL	20mg /Sal. 10mL	5.21	赤色澄明 5.44 100.0	赤色澄明 5.48 100.0	赤色澄明 5.47 100.0	赤色澄明 5.47 99.9	赤色澄明 5.35 99.5	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
<424 抗腫瘍性植物成分製剤>						[0] その他							
70	オンコピン	塩野義	ピンクリステン硫酸塩	1mg /Sol. 10mL	20mg /Sal. 10mL	4.83	橙黄色澄明 5.01 100.0	橙黄色澄明 5.01 100.0	微混濁 5.03 100.4	混濁 5.05 100.0		併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
71	エクザール	塩野義	ピンプラステン硫酸塩	10mg /Sal. 10mL	20mg /Sal. 10mL	4.63	橙黄色澄明 4.84 100.0	橙黄色澄明 4.83 100.0	橙黄色澄明 4.82 100.0	微混濁 4.83 99.9	混濁 4.73 99.5	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, GuI. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

アクラシノン注射用20mg 配合変化表 <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 p H(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、p H変動試験ではp H7.14で橙赤色混濁>

注) 遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考	出典	
						配合剤	配合後						
							配合直後	1時間	3時間	6時間			24時間
＜429 その他の抗腫瘍薬＞						[1] その他の抗悪性腫瘍剤							
72	ロイナーゼ注	協和発酵	L-アスパラギナーゼ	5000K単位 /Sal. 5mL	20mg /Sal. 10mL	6.51	橙黄色澄明 6.14	橙黄色澄明 6.13	橙黄色澄明 6.08	混濁 6.07		併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	1
＜611 主としてグラム陽性菌に作用するもの＞						[2] リンコマイシン系抗生物質製剤							
73	リンコシン注射液	住友-アップジョン	リンコマイシン塩酸塩水和物	600mg/2mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 4.19	橙黄色澄明 4.65	橙黄色澄明 4.59	橙黄色澄明 4.56	橙黄色澄明 4.56	橙黄色澄明 4.52		1
＜612 主としてグラム陰性菌に作用するもの＞						[3] アミノ糖系抗生物質製剤							
74	硫酸アミカシン注射液「萬有」100mg	万有	アミカシン硫酸塩	100mg/1mL	20mg /Sal. 10mL	(無色～微黄色透明) 6.94	橙黄色澄明 6.58	橙黄色澄明 6.58	橙黄色澄明 6.57	混濁 6.51	沈澱 6.62		1
＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[1] ペニシリン系抗生物質製剤							
75	注射用ピクシリン	明治製菓	アンピシリンナトリウム	500mg /Sal. 20mL	20mg /Sal. 10mL	9.19	橙黄色混濁 8.74						1
76	ペントシリン注射用2g	富山・三共	ピペラシリンナトリウム	2g /Sal. 10mL	20mg /Sal. 10mL	5.83	黄色澄明 5.61	黄色澄明 5.57	黄色澄明 5.52	黄色澄明 5.43	黄色澄明 5.13		1
＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[2] セフェム系抗生物質製剤							
77	セファメジン注射用	藤沢	セファゾリンナトリウム	1g /Sal. 5mL	20mg /Sal. 10mL	5.39	微橙黄色澄明 5.15	微橙黄色澄明 5.24	微橙黄色澄明 5.38	微橙黄色澄明 5.49	橙黄色澄明 5.83		1
78	セフメタゾン静注用1g	三共	セフメタゾールナトリウム	1g /Sal. 10mL	20mg /Sal. 10mL	5.02	黄色混濁 4.90						1
＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[4] アミノ糖系抗生物質製剤							
79	ゲンタシン注	シェリングブラウ	ゲンタマイシン硫酸塩	40mg/1mL	20mg /Sal. 10mL	(無色澄明) 5.21	微橙黄色澄明 4.92	微橙黄色澄明 4.90	微橙黄色澄明 4.90	微橙黄色澄明 4.80	微橙黄色澄明 4.87		1
80	注射用バニマイシン	明治製菓	ジベカシン硫酸塩	100mg /Sal. 2mL	20mg /Sal. 10mL	7.03	微橙黄色澄明 6.38	微橙黄色澄明 6.37	微混濁 6.37	微混濁 6.36	混濁 6.40		1
＜615 主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの＞						[1] クロラムフェニコール製剤							
81	クロロマイセチンサクシネート	三共	クロラムフェニコールコハク酸エステルナトリウム	1g /D.W. 10mL	20mg /Sal. 10mL	6.32	黄色混濁 6.17						1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の / (溶解), + (希釈) の右側に記載の略号: D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

アクラシノン注射用20mg 単剤配合

1. 出典

- 幸保文治 他：アクラシノン注射用の配合変化、医薬ジャーナル 18(4) 655-71, 1982
- 幸保文治 他：アクラシノン注射用の配合変化（続報）輸液中における抗悪性腫瘍剤および抗生物質製剤との配合、医薬ジャーナル 18(7) 1259-67, 1982

2. 試験方法

[1] 配合方法

出典1

1) 輸液以外

アクラシノン注射用1V(20mg)を生理食塩液10mLに溶解し、配合薬の1Aまたは1Vと配合した。
 用時溶解型の配合薬は添付の溶液または電子添文の記載に従い、注射用蒸留水、5%ブドウ糖注、生理食塩液に溶解して配合した。

2) 輸液

アクラシノン注射用1V(20mg)を注射用蒸留水10mLに溶解し、各輸液1本と混合する。実際には1/5スケールで実験をおこなった。

出典2

アクラシノン注射用1V(20mg)を注射用蒸留水10mLに溶解、各輸液1本と混合した。

[2] 実験条件および試験項目

出典1

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温(20-25℃)、蛍光灯下(500Lux)および遮光下にて保存した。

2) 試験項目

外観(色調、濁り)：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に肉眼により観察した。
 pH：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に日立-堀場pHメーターF-7型にて測定した。
 含量および残存率：開始時、24時間後のアクラルピシン塩酸塩(本剤の薬成薬効成分)の含量をHPLC法により測定した。
 更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算出した。

出典2

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温(20-25℃)、遮光下にて保存した。

2) 試験項目

外観：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に肉眼により観察した。
 pH：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に日立-堀場pHメーターF-7型にて測定した。
 含量および残存率：開始時、24時間後のアクラルピシン塩酸塩(本剤の薬成薬効成分)の含量をHPLC法により測定した。
 更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算出した。

3. 配合変化「色調の変化」欄の記載

1. 配合剤の色

- (1) 注射液の色に関しては、文献中に記載されていない場合は、()内に電子添文に記載されている色を記載した。
- (2) 用時溶解型のものに関しては、溶解直後の色が文献中に記載されていない場合は、空欄にした。

4. 略語

hr：時間

D.W.：注射用蒸留水

Sal.：生理食塩液

Sol.：添付の溶解液

Glu：5%ブドウ糖液

Lux：ルクス

A：Ampul

V：Vial

アクラノシン注射用20mg 配合変化表（多剤配合） <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH（生理食塩水に溶解）：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液		配 合 薬 剤			アクラノシン注射用 20mg (力価) / D. W. 10mL PH:5.60						備考	出典
	製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観／pH／残存率						
							配合直後	1時間	3時間	6時間	24時間		
1	EL-3号 500mL (HMR) pH5.14	—	—	—	—	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
		5.14	5.16	5.11	5.11	5.10	5.11						
		100	100	100	100	100	100	97.2	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2			
		5.25	5.14	5.15	5.20	5.14	5.09						
		100	100	100	100	100	100	99.2	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2			
		4.91	5.15	5.15	5.19	5.13	5.10						
		100	100	100	100	100	100	101.4	室温・遮光	2			
		5.53	5.23	5.22	5.21	5.22	5.22						
		100	100	100	100	100	100	103.8	室温・遮光	2			
		5.46	5.22	5.18	5.18	5.16	5.18						
		100	100	100	100	100	100	99.0	室温・遮光 販売中止	2			
		5.08	5.12	5.09	5.07	5.07	5.00						
		100	100	100	100	100	100	101.6	室温・遮光 販売中止	2			
		4.90	5.16	5.12	5.10	5.11	5.06						
		100	100	100	100	100	100	94.90	室温・遮光	2			
		6.56	5.87	5.87	5.86	5.86	5.82						
		100	100	100	100	100	100	103.1	室温・遮光	2			
		(無～微黄色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明						
8.45	7.00	6.98	6.96	6.96	7.00	103.0	室温・遮光	2					
100	100	100	100	100	100								
9.81	7.01	7.02	7.02	7.05	7.11	98.8	室温・遮光	2					
100	100	100	100	100	100								
5.77	5.19	5.15	5.10	5.18	5.17	90.3	室温・遮光	2					
100	100	100	100	100	100								
7.35	6.89	6.89	6.88	6.92	6.93	96.6	室温・遮光	2					
100	100	100	100	100	100								
2.31	4.96	4.94	4.96	4.96	4.92	101.4	室温・遮光	2					
100	100	100	100	100	100								
8.40	5.14	5.08	5.08	5.08	5.11	102.3	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2					
100	100	100	100	100	100								

アクラノシン注射用20mg 配合変化表（多剤配合） <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH（生理食塩水に溶解）：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液		配 合 薬 剤			アクラノシン注射用 20mg(力価)/D. W. 10mL PH:5.60						備考	出典	
	製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観／pH／残存率							
							配合直後	1時間	3時間	6時間	24時間			
2	大塚糖液5% 500mL (大塚工場) pH4.11	—	—	—	—	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2	
		4.11	4.12	4.14	4.15	4.17	4.16							
		注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
						5.25	4.08	4.11	4.16	4.06	3.98			
		オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg/So l. 10mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
						4.91	4.07	4.09	4.17	4.06	4.06			
		シオマリン静注用1g	塩野義	ラタモキセフナトリウム	1g/D. W. 10mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
						5.53	5.18	5.19	5.18	5.20	5.30			
		セファメジン注射用1g	藤沢	セファゾリンナトリウム	1g/D. W. 5mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
						5.46	4.33	4.28	4.29	4.20	4.41			
		セフォタックス注射用 (販売中止)	中外	セフォタキシムナトリウム	2g/D. W. 10mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微混濁	微混濁	微混濁	室温・遮光 販売中止	2
						5.08	4.76	4.70	4.66	4.67	4.55			
		セフォペラジン注射用 2g (販売中止)	富山化学	セフォペラゾンナトリウム	2g/D. W. 10mL	100	黄色澄明	混濁	混濁	沈澱	沈澱	沈澱	室温・遮光 販売中止	2
						4.90	4.28	4.24	4.20	4.20	4.11			
		パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g/D. W. 20mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
						6.56	6.57	6.56	6.55	6.51	6.54			
		5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	(無～微黄色澄明)	橙黄色澄明	橙黄色澄明	微混濁	混濁	橙沈澱	橙沈澱	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
						8.45	8.36	8.29	8.27	8.24	8.32			
		フトラフル注	大鵬	テガフル	400mg/10mL	100	(無色澄明)	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	微混濁	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
						9.81	9.64	9.58	9.54	9.52	9.48			
ペントシリン注射用2g	三共	ピペラシリンナトリウム	2g/D. W. 10mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
				5.77	4.66	4.63	4.59	4.64	4.56					
静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g/D. W. 20mL	100	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微混濁	微混濁	微混濁	室温・遮光	2		
				7.35	7.64	7.61	7.60	7.63	7.64					
点滴静注用ミノマイシン	レダリー	ミノサイクリン塩酸塩	10mg/D. W. 5mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
				2.31	3.50	3.47	3.50	3.48	3.45					
注射用メソトレキセート	レダリー	メソトレキセート	5mg/D. W. 2mL	100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2		
				8.40	4.42	4.38	4.42	4.45	4.50					

アクラノシン注射用20mg 配合変化表（多剤配合）

<本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液		配 合 薬 剤				アクラノシン注射用 20mg(力価)/D. W. 10mL PH:5.60						備考	出典
	製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観／pH／残存率							
							配合直後	1時間	3時間	6時間	24時間			
3	KN補液3B 500mL (大塚工場) pH5.36	—	—	—	—	(無～微黄色澄明) 5.36	黄色澄明 5.36	黄色澄明 5.33	黄色澄明 5.30	黄色澄明 5.32	黄色澄明 5.41	室温・遮光	2	
		注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL	5.25	黄色澄明 100	黄色澄明 5.36	黄色澄明 5.40	黄色澄明 5.35	黄色澄明 5.31	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2	
		オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg/So l. 10mL	4.91	黄色澄明 100	黄色澄明 5.36	黄色澄明 5.42	黄色澄明 5.36	黄色澄明 5.32	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2	
		シオマリン静注用1g	塩野義	ラタモキシフェナトリウム	1g/D. W. 10mL	5.53	黄色澄明 100	黄色澄明 5.36	黄色澄明 5.35	黄色澄明 5.34	黄色澄明 5.36	室温・遮光	2	
		セファメジン注射用1g	藤沢	セファゾリンナトリウム	1g/D. W. 5mL	5.46	黄色澄明 100	黄色澄明 5.33	黄色澄明 5.31	黄色澄明 5.30	黄色澄明 5.29	室温・遮光	2	
		セフォタックス注射用 (販売中止)	中外	セフォタキシムナトリウム	2g/D. W. 10mL	5.08	黄色澄明 100	黄色澄明 5.17	黄色澄明 5.14	黄色澄明 5.12	黄色澄明 5.12	室温・遮光 販売中止	2	
		セフォペラジン注射用 2g (販売中止)	富山化学	セフォペラゾンナトリウム	2g/D. W. 10mL	4.90	黄色澄明 100	黄色澄明 5.24	黄色澄明 5.21	黄色澄明 5.19	黄色澄明 5.19	室温・遮光 販売中止	2	
		パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g/D. W. 20mL	6.56	黄色澄明 100	黄色澄明 6.37	黄色澄明 6.35	黄色澄明 6.38	黄色澄明 6.39	室温・遮光	2	
		5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	(無～微黄色澄明) 8.45	橙色澄明 100	微混濁 8.35	微混濁 8.22	微混濁 8.20	混濁 8.18	橙沈澱 8.25	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
		フトラフル注	大鵬	テガフル	400mg/10mL	(無色澄明) 9.81	赤色澄明 100	赤色澄明 9.53	赤色澄明 9.51	赤色澄明 9.47	赤色澄明 9.45	微混濁 9.39	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
		ペントシリン注射用2g	三共	ピペラシリンナトリウム	2g/D. W. 10mL	5.77	黄色澄明 100	黄色澄明 5.30	黄色澄明 5.26	黄色澄明 5.23	黄色澄明 5.30	黄色澄明 5.30	室温・遮光	2
		静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g/D. W. 20mL	7.35	微橙黄色澄明 100	微橙黄色澄明 7.48	微橙黄色澄明 7.48	微橙黄色澄明 7.48	微橙黄色澄明 7.50	微橙黄色澄明 7.50	室温・遮光	2
		点滴静注用ミノマイシン	レダリー	ミノサイクリン塩酸塩	10mg/D. W. 5mL	2.31	黄色澄明 100	黄色澄明 4.99	黄色澄明 4.97	黄色澄明 4.98	黄色澄明 4.97	黄色澄明 4.94	室温・遮光	2
		注射用メソトレキセート	レダリー	メソトレキセート	5mg/D. W. 2mL	8.40	黄色澄明 100	黄色澄明 5.36	黄色澄明 5.32	黄色澄明 5.31	黄色澄明 5.32	黄色澄明 5.34	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2

アクラノシン注射用20mg 配合変化表 (多剤配合)

<本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液	配 合 薬 剤				アクラノシン注射用 20mg(力価)/D. W. 10mL PH:5.60						備考	出典	
		製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観/pH/残存率						
								配合直後	1時間	3時間	6時間			24時間
4	生理食塩液500mL (光) pH5.55 生理食塩液に 各配合薬剤 を溶解した後、アクラノ シン注射用を配合	*	—	—	—	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	1	
		5.46	5.58	5.60	5.54	5.60	5.60	* 2配合資料より pH5.46						
		*	—	—	—	—	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微橙黄色澄明	室温500LX	1
		5.46	5.58	5.61	5.44	5.41	5.10	* 2配合資料より pH5.46						
		アドリアシン注	協和発酵	ドキソルピシン塩酸塩	10mg/Sal. 10mL	5.20	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		100	100	96.1	94.8	81.4	5.55							
		アドリアシン注	協和発酵	ドキソルピシン塩酸塩	10mg/Sal. 10mL	5.20	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		100	100	100.3	100.2	93.7	5.08							
		エクザール	塩野義	ピンラスチン硫酸塩	10mg/Sal. 10mL	4.63	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		100	100	97.5	97.5	94.9	5.44							
		エクザール	塩野義	ピンラスチン硫酸塩	10mg/Sal. 10mL	4.63	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微橙黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		100	100	99.5	99.5	82.8	5.02							
		注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL	5.21	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		100	100	98.6	98.6	97.0	5.23							
		注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL	5.21	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微橙黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		100	100	96.2	92.7	77.9	4.71							
		オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg/So l. 10mL	4.83	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		100	100	96.4	96.4	90.0	5.62							
		オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg/So l. 10mL	4.83	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微橙黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		100	100	95.4	95.4	76.3	4.94							
		キロサイド注	日本新薬	シタラビン	40mg/2mL	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		7.80	5.91	5.85	5.77	5.62	5.85	99.4						
		キロサイド注	日本新薬	シタラビン	40mg/2mL	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微橙黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		7.80	5.91	6.00	5.82	5.80	5.58	82.8						
		コスメゲン	万有	アクチノマイシンD	0.5mg/D. W. 1.1mL	5.70	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		100	100	101.6	101.6	100.2	5.74							
		コスメゲン	万有	アクチノマイシンD	0.5mg/D. W. 1.1mL	5.70	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微橙黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		100	100	101.5	101.5	80.1	4.96							
ダウノマイシン	明治製菓	ダウノルピシン塩酸塩	20mg/Sal. 10mL	5.52	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1		
100	100	96.6	96.6	94.2	5.79									
ダウノマイシン	明治製菓	ダウノルピシン塩酸塩	20mg/Sal. 10mL	5.52	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1		
100	100	95.0	92.5	91.1	5.37									
ネオカルチノスタチン注「科薬」 (販売中止)	山之内	ネオカルチノスタチン	2000U2mL	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光 販売中止	1		
5.33	5.59	5.64	5.71	5.65	5.44	101.7								
ネオカルチノスタチン注「科薬」 (販売中止)	山之内	ネオカルチノスタチン	2000U2mL	(無色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微橙黄色澄明	室温500LX 販売中止	1		
5.33	5.59	5.64	5.58	5.46	5.07	83.3								
ピシバニール1KE	中外	溶連菌抽出物	1KE/So l. 2mL	6.87	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	1		
100	100	101.8	101.8	101.3	5.64									

アクラノシン注射用20mg 配合変化表（多剤配合） <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液	配 合 薬 剤				アクラノシン注射用 20mg(力価)/D. W. 10mL PH:5.60					備考	出典	
		製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観／pH／残存率					
								配合直後	1時間	3時間			6時間
4	生理食塩液500mL (光) pH5.55 生理食塩液に各配合薬剤を 溶解した後、アクラノシン 注射用を配合	ピシバニール1KE	中外	溶連菌抽出物	1KE/So1.2mL	6.87	黄色澄明 5.72 100	黄色澄明 5.77 100	黄色澄明 5.73 98.2	黄色澄明 5.68 95.2	微橙黄色澄明 5.07 82.7	室温500LX	1
		5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/Gu1.5mL	8.41	赤橙色澄明 8.21 100	赤橙色澄明 8.18 100	微混濁 8.34 102.8	微混濁 8.34 100.4	混濁 8.29 102.6	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/Gu1.5mL	8.41	赤橙色澄明 8.21 100	赤橙色澄明 8.17 97.0	微混濁 8.35 84.0	混濁 8.34 72.8	赤褐沈澱 8.28 45.7	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		フトラフル注	大鵬	テガフル	400mg/10mL	9.75	(無色澄明) 赤色澄明 9.17 100	赤色澄明 9.09 100	微混濁 9.02 100.3	微混濁 8.92 96.6	混濁 8.78 89.7	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		フトラフル注	大鵬	テガフル	400mg/10mL	9.75	(無色澄明) 赤色澄明 9.17 100	赤色澄明 9.09 95.5	微混濁 9.01 81.8	混濁 8.96 60.9	赤褐沈澱 8.76 16.8	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		プレオ	日本化薬	プレオマイシン塩酸塩	15mg/Sal.5mL	5.23	黄色澄明 5.42 100	黄色澄明 5.47 100	黄色澄明 5.50 100	黄色澄明 5.54 94.5	黄色澄明 5.44 99.0	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		プレオ	日本化薬	プレオマイシン塩酸塩	15mg/Sal.5mL	5.23	黄色澄明 5.42 100	黄色澄明 5.48 100	黄色澄明 5.44 100	黄色澄明 5.37 89.3	微橙黄色澄明 4.93 76.5	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		マイトマイシン協和S	協和発酵	マイトマイシンC	2mg/D. W. 10mL	6.36	黄色澄明 5.56 100	黄色澄明 5.47 100	黄色澄明 5.47 96.7	黄色澄明 5.37 97.0	黄色澄明 5.68 83.8	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		マイトマイシン協和S	協和発酵	マイトマイシンC	2mg/D. W. 10mL	6.36	黄色澄明 5.56 100	黄色澄明 5.56 100	黄色澄明 5.47 96.7	黄色澄明 5.41 97.0	黄色澄明 5.13 83.8	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		注射用メソトレキセート5mg	レダリー	メソトレキサート	5mg/D. W. 2mL	8.35	黄色澄明 6.37 100	黄色澄明 6.31 100	黄色澄明 6.28 100	黄色澄明 6.25 100	黄色澄明 6.10 97.2	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		注射用メソトレキセート5mg	レダリー	メソトレキサート	5mg/D. W. 2mL	8.35	黄色澄明 6.37 100	黄色澄明 6.33 100	黄色澄明 6.30 100	黄色澄明 6.25 100.6	微橙黄色澄明 5.90 99.4	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1
		ロイナーゼ注	協和発酵	L-アスパラギナーゼ	5000KU/Sal.5mL	6.48	黄色澄明 5.69 100	黄色澄明 5.77 100	黄色澄明 5.81 100.6	黄色澄明 5.74 100.6	黄色澄明 5.40 99.4	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	1
		ロイナーゼ注	協和発酵	L-アスパラギナーゼ	5000KU/Sal.5mL	6.48	黄色澄明 5.69 100	黄色澄明 5.70 100	黄色澄明 5.74 97.8	黄色澄明 5.60 94.8	微橙黄色澄明 5.08 84.0	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温500LX	1

アクラノシン注射用20mg 配合変化表（多剤配合） <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液						配合薬剤						アクラノシン注射用 20mg(力価)/D. W. 10mL PH:5.60						備考	出典
	製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観/pH/残存率					備考	出典							
							配合直後	1時間	3時間	6時間	24時間									
5	ソリター-T3号500mL (清水) pH5.08	—	—	—	—	(無～微黄色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2							
		注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL	5.08	5.11	5.06	5.08	5.07	5.09	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2							
		100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	101.9												
		5.25	5.08	5.06	5.13	5.08	5.02	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2											
		100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明			100.7										
		オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg/So l. 10mL	4.91	5.08	5.05	5.04	5.07	5.05	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2							
		100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	103.0												
		シオマリン静注用1g	塩野義	ラタモキシフェナトリウム	1g/D. W. 10mL	5.53	5.14	5.12	5.11	5.13	5.12	室温・遮光	2							
		セファメジン注射用1g	藤沢	セファゾリンナトリウム	1g/D. W. 5mL	5.46	5.11	5.07	5.06	5.02	5.06	室温・遮光	2							
		100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	97.8												
		セフォタックス注射用 (販売中止)	中外	セフォタキシムナトリウム	2g/D. W. 10mL	5.08	5.03	5.00	4.98	4.98	4.92	室温・遮光 販売中止	2							
		100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	101.8												
		セフォペラジン注射用 2g (販売中止)	富山化学	セフォペラゾンナトリウム	2g/D. W. 10mL	4.90	5.05	5.02	5.00	5.01	4.97	室温・遮光 販売中止	2							
		100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	99.3												
		パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g/D. W. 20mL	6.56	6.15	6.15	6.16	6.17	6.13	室温・遮光	2							
		100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	97.8												
		5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	(無～微黄色澄明)	橙色澄明	橙色澄明	微混濁	混濁	橙沈澱	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2							
		8.45	8.26	8.15	8.14	8.13	8.20													
100	赤橙色澄明	赤橙色澄明	赤橙色澄明	微混濁	混濁	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2													
9.81	9.33	9.28	9.27	9.24	9.24															
100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	63.7														
ペントシリン注射用2g	三共	ピペラシリンナトリウム	2g/D. W. 10mL	5.77	5.08	5.05	5.00	5.08	5.07	室温・遮光	2									
100	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	99.5														
静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g/D. W. 20mL	7.35	7.41	7.40	7.40	7.44	7.44	室温・遮光	2									
100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	95.3														
点滴静注用ミノマイシン	レダリー	ミノサイクリン塩酸塩	10mg/D. W. 5mL	2.31	4.89	4.86	4.86	4.88	4.83	室温・遮光	2									
100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	102.4														
注射用メソトレキセート	レダリー	メソトレキセート	5mg/D. W. 2mL	8.40	5.09	5.02	5.02	5.03	5.04	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2									
100	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	99.2														

アクラノシン注射用20mg 配合変化表（多剤配合） <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液		配 合 薬 剤			アクラノシン注射用 20mg(力価)/D. W. 10mL PH:5.60					備考	出典		
	製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観/pH/残存率							
							配合直後	1時間	3時間	6時間			24時間	
6	フィジオゾール・3号 500mL (吉富) pH4.36	—	—	—	—	(無～微黄色澄明)	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2	
							4.36	4.35	4.29	4.28	4.27			4.28
								100				98.4		
		注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL		5.25	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
								4.33	4.35	4.42	4.32	4.26		
								100				102.4		
		オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg/So l. 10mL		4.91	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
								4.34	4.35	4.41	4.32	4.28		
								100				101.2		
		シオマリン静注用1g	塩野義	ラタモキセフナトリウム	1g/D. W. 10mL		5.53	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
								4.49	4.47	4.46	4.47	4.46		
								100				100.9		
		セファメジン注射用1g	藤沢	セファゾリンナトリウム	1g/D. W. 5mL		5.46	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
								4.46	4.42	4.41	4.39	4.40		
								100				99.7		
		セフォタックス注射用 (販売中止)	中外	セフォタキシムナトリウム	2g/D. W. 10mL		5.08	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微混濁	室温・遮光 販売中止	2
						4.48	4.45	4.43	4.45	4.43				
						100				96.7				
セフォペラジン注射用 2g (販売中止)	富山化学	セフォペラゾンナトリウム	2g/D. W. 10mL		4.90	黄色澄明	微混濁	微混濁	微混濁	沈澱	室温・遮光 販売中止	2		
						4.44	4.40	4.39	4.40	4.39				
						100				92.6				
パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g/D. W. 20mL		6.56	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
						5.03	4.99	4.98	4.96	4.95				
						100				97.9				
5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL		(無～微黄色澄明)	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	微橙黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2		
						8.45	7.51	7.40	7.36	7.32				
							100			101.4				
トラフルール注	大鵬	テガフルール	400mg/10mL		(無色澄明)	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	微混濁	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2		
						9.81	7.51	7.52	7.51	7.57				
							100			99.5				
ペントシリン注射用2g	三共	ピペラシリンナトリウム	2g/D. W. 10mL		5.77	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
						4.43	4.40	4.35	4.43	4.44				
										100.1				
静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g/D. W. 20mL		7.35	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	微混濁	室温・遮光	2		
						6.99	7.00	7.00	7.03	7.03				
						100				96.6				
点滴静注用ミノマイシン	レダリー	ミノサイクリン塩酸塩	10mg/D. W. 5mL		2.31	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
						4.39	4.37	4.37	4.37	4.33				
						100				101.3				
注射用メソトレキセート	レダリー	メソトレキセート	5mg/D. W. 2mL		8.40	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2		
						4.31	4.25	4.24	4.26	4.27				
						100				99.4				

アクラノシン注射用20mg 配合変化表 (多剤配合) <本剤の性状：黄色～微橙黄色の粉末 pH(生理食塩水に溶解)：5.0～6.5、pH変動試験ではpH7.14で橙赤色混濁>

掲載 番号	輸液	配 合 薬 剤				アクラノシン注射用 20mg(力価)/D. W. 10mL PH:5.60					備考	出典	
		製品名	製品名	メーカー名	成分名	規格容量	配合剤	外観/pH/残存率					
								配合直後	1時間	3時間			6時間
7	ハイカリック液 -2号 700mL (テルモ) pH4.14 + プロテアミン12注射液 200mL (田辺) pH6.17	—	—	—	—	—	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
		100	4.71	4.73	4.74	4.72	4.70						
		注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL	5.25	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
		100	4.58	4.60	4.65	4.57	4.50						
		オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg/So l. 10mL	4.91	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
		100	4.62	4.63	4.65	4.57	4.53						
		シオマリン静注用1g	塩野義	ラトモキセフナトリウム	1g/D. W. 10mL	5.53	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
		100	4.63	4.60	4.59	4.60	4.59						
		セファメジン注射用1g	藤沢	セファゾリンナトリウム	1g/D. W. 5mL	5.46	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
		100	4.62	4.59	4.58	4.57	4.57						
		セフォタックス注射用 (販売中止)	中外	セフォタキシムナトリウム	2g/D. W. 10mL	5.08	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光 販売中止	2
		100	4.62	4.59	4.58	4.59	4.58						
		セフォペラジン注射用 2g (販売中止)	富山化学	セフォペラゾンナトリウム	2g/D. W. 10mL	4.90	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光 販売中止	2
		100	4.60	4.57	4.56	4.58	4.57						
		パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g/D. W. 20mL	6.56	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2
		100	4.68	4.66	4.66	4.66	4.66						
		5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	(無～微黄色澄明) 8.45	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
		100	4.70	4.68	4.67	4.65	4.65						
		フトラフル注	大鵬	テガフル	400mg/10mL	(無色澄明) 9.81	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2
		100	4.75	4.72	4.71	4.70	4.71						
注射用メソトレキセート	田辺	高カロリー輸液用総合 アミノ酸製剤(1)	12%200mL	(無～微黄色澄明) 6.17	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2		
100	4.71	4.73	4.74	4.72	4.70								
ペントシリン注射用2g	三共	ピペラシリンナトリウム	2g/D. W. 10mL	5.77	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
100	4.60	4.58	4.52	4.60	4.60								
静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g/D. W. 20mL	7.35	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
100	5.00	4.99	4.97	5.02	5.02								
点滴静注用ミノマイシン	レダリー	ミノサイクリン塩酸塩	10mg/D. W. 5mL	2.31	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	室温・遮光	2		
100	4.61	4.58	4.58	4.58	4.56								
注射用メソトレキセート	レダリー	メソトレキセート	5mg/D. W. 2mL	8.40	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 室温・遮光	2		
100	4.56	4.51	4.49	4.50	4.52								

アクラシノン注射用20mg 多剤配合

1. 出典

- 幸保文治 他：アクラシノン注射用の配合変化、医薬ジャーナル 18(4) 655-71, 1982
- 幸保文治 他：アクラシノン注射用の配合変化（続報）輸液中における抗悪性腫瘍剤および抗生物質製剤との配合、医薬ジャーナル 18(7) 1259-67, 1982

2. 試験方法

[1] 配合方法

出典1

1) 輸液以外

アクラシノン注射用1V(20mg)を生理食塩液10mLに溶解し、配合薬の1Aまたは1Vと配合した。
 用時溶解型の配合薬は添付の溶液または電子添文の記載に従い、注射用蒸留水、5%ブドウ糖注、生理食塩液に溶解して配合した。

2) 輸液

アクラシノン注射用1V(20mg)を注射用蒸留水10mLに溶解し、各輸液1本と混合する。実際には1/5スケールで実験をおこなった。

出典2

アクラシノン注射用1V(20mg)を注射用蒸留水10mLに溶解、各輸液1本と混合した。

[2] 実験条件および試験項目

出典1

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温(20-25℃)、蛍光灯下(500Lux)および遮光下にて保存した。

2) 試験項目

外観(色調、濁り)：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に肉眼により観察した。
 pH：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に日立-堀場pHメーターF-7型にて測定した。
 含量および残存率：開始時、24時間後のアクラルピシン塩酸塩(本剤の薬成薬効成分)の含量をHPLC法により測定した。
 更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算出した。

出典2

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、室温(20-25℃)、遮光下にて保存した。

2) 試験項目

外観：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に肉眼により観察した。
 pH：開始時、1時間、3時間、6時間および24時間後に日立-堀場pHメーターF-7型にて測定した。
 含量および残存率：開始時、24時間後のアクラルピシン塩酸塩(本剤の薬成薬効成分)の含量をHPLC法により測定した。
 更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算出した。

3. 配合変化「色調の変化」欄の記載

1. 配合剤の色

- (1) 注射液の色に関しては、文献中に記載されていない場合は、()内に電子添文に記載されている色を記載した。
- (2) 用時溶解型のものに関しては、溶解直後の色が文献中に記載されていない場合は、空欄にした。

4. 略語

hr：時間

D.W.：注射用蒸留水

Sal.：生理食塩液

Sol.：添付の溶解液

Glu：5%ブドウ糖液

Lux：ルクス

A：Ampul

V：Vial

参考：【配合薬剤掲載一覧（五十音順）】

★：遮光条件で試験実施

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	掲載番号	
あ行	アクタミン注射液10mg	アクタミン注(販売中止)	5	
	アスパラ注射液	同左	19	
	アドナ注(静脈用)100mg	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	52	
	アドリアシン注用10	アドリアシン注	69	
	アミカシン硫酸塩注射液100mg「日医工」	硫酸アミカシン注射液「萬有」100mg	74	
	アリナミンF50注	同左	6	
	EL-3号輸液★	EL-3号★	41	
	ウロナーゼ冠動注用12万単位	ウロナーゼ	58	
	エクザール注射液10mg	エクザール	71	
	大塚糖液5%★	同左	20	
	大塚糖液5%	同左	21	
	オンコピン注射用1mg	オンコピン	70	
	か行	カチーフN注射液(販売中止)	同左	15
		強力ネオミノファーゲンシー静注20mL	強力ネオミノファーゲンシー	56
キロサイド注40mg		キロサイド注	64	
クリニット注5%★(販売中止)		同左	24	
クリニット注5%(販売中止)		同左	25	
クロロマイセチンサクシネート静注用1g		クロロマイセチンサクシネート	81	
KN3号輸液★		KN補液3B★	36	
KN3号輸液		KN補液3B	37	
ゲンタシン注40		ゲンタシン注	79	
高単位アスコルチン注射液500mg(販売中止)		高単位アスコルチン注射液(販売中止)	14	
コスメゲン静注用0.5mg		コスメゲン	66	
さ行		水溶性ブレドニン20mg	同左	4
		生理食塩液「ヒカリ」★	同左	32
		生理食塩液「ヒカリ」	同左	33
	セファメジンα注射用	セファメジン注射用	77	
	セフメタゾン静注用1g	同左	78	
	ソリター-T3号輸液★	ソリター-T3号★	34	
	ソリター-T3号輸液	ソリター-T3号	35	
た行	ダウノマイシン静注用20mg	ダウノマイシン	68	
	タチオン(販売中止)	同左	57	
	チオクタン注射液(販売中止)	同左	59	
	注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	60	
	注射用パニマイシン100mg	注射用パニマイシン	80	
	注射用メソトレキセート5mg	同左	61	
	低分子デキストランL注★	同左	48	
	低分子デキストランL注	同左	49	
	トランサミン注5%	トランサミン注	53	
	な行	ヌトラーゼ「杏林」50mg(販売中止)	同左	7
ネオラミン・スリービー液(静注用)		同左	17	

<各製品については、各々の電子添文等をご確認ください。>

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	掲載番号
は行	ハイカリック液-1号★	同左	26
	ハイカリック液-1号	同左	27
	ハイカリック液-2号★	同左	28
	ハイカリック液-2号	同左	29
	ハルトマン輸液 pH:8「NP」★	ハルトマン液 pH:8-ミドリ★	44
	ハルトマン輸液 pH:8「NP」	ハルトマン液 pH:8-ミドリ	45
	ハルトマン輸液「NP」★	ハルトマン液-ミドリ★	42
	ハルトマン輸液「NP」	ハルトマン液-ミドリ	43
	パントール注射液500mg	同左	10
	ピクシリン注射用0.5g	注射用ピクシリン	75
	ビスコリン注25%(販売中止)	同左	13
	ビスコン注(販売中止)	同左	16
	ビスラーゼ注射液20mg	同左	9
	ビタメジン静注用	同左	18
	ビドキサール注30mg	ビドキサール注	12
	ピロミジン注射液10mg(販売中止)	同左	11
	5-FU注250mg	5-FU協和	63
	フィジオゾール3号輸液★	フィジオゾール・3号★	40
	フトラフル注400mg	フトラフル注	62
	フラビタン注射液10mg	同左	8
	フルクトラクト注★	同左	38
	フルクトラクト注	同左	39
	5%フルクトン注★(販売中止)	同左	22
	5%フルクトン注(販売中止)	同左	23
ブレオ注射用15mg	ブレオ	67	
プロテアミン12注射液★	同左	30	
プロテアミン12注射液	同左	31	
ヘパリンナトリウム注N1万単位/10mL「AY」	ヘパリンナトリウム注N「シミズ」	55	
ペントシリン注射用2g	同左	76	
ま行	マイトマイシン注用2mg	マイトマイシン協和S	65
ら行	ラクテックG輸液★	ラクテックG注★	46
	ラクテックG輸液	ラクテックG注	47
	ラシックス注20mg	ラシックス注	2
	リングル液「オーツカ」★	同左	50
	リングル液「オーツカ」	同左	51
	リンコシン注射液600mg	リンコシン注射液	73
	リンデロン注4mg(0.4%)	リンデロン注	3
	ルネトロン注射液(販売中止)	同左	1
	レプチラーゼ注1単位	レプチラーゼ = S注	54
	ロイナーゼ注用5000	ロイナーゼ注	72

参考：【配合薬剤（多剤）掲載一覧（五十音順）】 <各製品については、各々の電子添文等をご確認ください。>

輸液		配合薬剤		掲載番号
製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	
EL-3号	同左	注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	1
		オンコピン注射用1mg	オンコピン	1
		シオマリン静注用1g	同左	1
		セファメジンα注射用1g	セファメジン注射用1g	1
		セフォタックス注射用（販売中止）	同左	1
		セフォペラジン注射用2g（販売中止）	同左	1
		パンスポリン静注用1g	同左	1
		5-FU注250mg	5-FU協和	1
		フトラフル注400mg	フトラフル注	1
		ペントシリン注射用2g	同左	1
		静注用ホスミンS	同左	1
		点滴静注用ミノマイシン	同左	1
		注射用メソトレキセート	同左	1
大塚糖液5%	同左	注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	2
		オンコピン注射用1mg	オンコピン	2
		シオマリン静注用1g	同左	2
		セファメジンα注射用1g	セファメジン注射用1g	2
		セフォタックス注射用（販売中止）	同左	2
		セフォペラジン注射用2g（販売中止）	同左	2
		パンスポリン静注用1g	同左	2
		5-FU注250mg	5-FU協和	2
		フトラフル注400mg	フトラフル注	2
		ペントシリン注射用2g	同左	2
		静注用ホスミンS	同左	2
		点滴静注用ミノマイシン	同左	2
		注射用メソトレキセート	同左	2
KN3号輸液	KN補液3B	注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	3
		オンコピン注射用1mg	オンコピン	3
		シオマリン静注用1g	同左	3
		セファメジンα注射用1g	セファメジン注射用1g	3
		セフォタックス注射用（販売中止）	同左	3
		セフォペラジン注射用2g（販売中止）	同左	3
		パンスポリン静注用1g	同左	3
		5-FU注250mg	5-FU協和	3
		フトラフル注400mg	フトラフル注	3
		ペントシリン注射用2g	同左	3
		静注用ホスミンS	同左	3
		点滴静注用ミノマイシン	同左	3
		注射用メソトレキセート	同左	3
生理食塩液	同左	アドリアシン注用10	アドリアシン注	4
		エクザール注射用10mg	エクザール	4
		注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	4
		オンコピン注射用1mg	オンコピン	4
		キロサイド注40mg	キロサイド注	4
		コスメゲン静注用0.5mg	コスメゲン	4
		ダウノマイシン静注用20mg	ダウノマイシン	4
		ネオカルチノスタチン注「科薬」	同左	4
		ピシパニール1KE	同左	4
		5-FU注250mg	5-FU協和	4
		フトラフル注400mg	フトラフル注	4

輸液		配合薬剤		掲載番号
製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	
生理食塩液	同左	プレオ注射用15mg	プレオ	4
		マイトマイシン注用2mg	マイトマイシン協和S	4
		注射用メソトレキセート5mg	同左	4
		ロイナーゼ注用5000	ロイナーゼ注	4
ソリター-T3号輸液	ソリター-T3号	注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	5
		オンコピン注射用1mg	オンコピン	5
		シオマリン静注用1g	同左	5
		セファメジンα注射用1g	セファメジン注射用1g	5
		セフォタックス注射用（販売中止）	同左	5
		セフォペラジン注射用2g（販売中止）	同左	5
		パンスポリン静注用1g	同左	5
		5-FU注250mg	5-FU協和	5
		フトラフル注400mg	フトラフル注	5
		ペントシリン注射用2g	同左	5
		静注用ホスミンS	同左	5
		点滴静注用ミノマイシン	同左	5
		注射用メソトレキセート	同左	5
フィジオゾール・3号	同左	注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	6
		オンコピン注射用1mg	オンコピン	6
		シオマリン静注用1g	同左	6
		セファメジンα注射用1g	セファメジン注射用1g	6
		セフォタックス注射用（販売中止）	同左	6
		セフォペラジン注射用2g（販売中止）	同左	6
		パンスポリン静注用1g	同左	6
		5-FU注250mg	5-FU協和	6
		フトラフル注400mg	フトラフル注	6
		ペントシリン注射用2g	同左	6
		静注用ホスミンS	同左	6
		点滴静注用ミノマイシン	同左	6
		注射用メソトレキセート	同左	6
ハイカリック液-2号 + プロテアミン12注射液	同左	注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	7
		オンコピン注射用1mg	オンコピン	7
		シオマリン静注用1g	同左	7
		セファメジンα注射用1g	セファメジン注射用1g	7
		セフォタックス注射用（販売中止）	同左	7
		セフォペラジン注射用2g（販売中止）	同左	7
		パンスポリン静注用1g	同左	7
		5-FU注250mg	5-FU協和	7
		フトラフル注400mg	フトラフル注	7
		注射用メソトレキセート	同左	7
		ペントシリン注射用2g	同左	7
		静注用ホスミンS	同左	7
		点滴静注用ミノマイシン	同左	7
注射用メソトレキセート	同左	7		

抗腫瘍性抗生物質

アクラシノン注射用20mg

注射用アクラルピシン塩酸塩

一般名又は成分 単位/容量 [溶解液の種類]	投与法	用時 溶解	規格 pH域	試料 pH	(A) N/10HCl (B) N/10NaOH	変化点pH 又は最終pH	移動 指数	変化所見	希釈試験								浸透圧比 (約)
									20mL				500mL				
									0	30min	1hr	3hr	0	30min	1hr	3hr	
アクラルピシン塩酸塩 20mg(力価) [生理食塩液]	静・点	●	5.0~6.5 (20mg/ 10mL)	5.60 (20mg/ 10mL)	(A) 10.0	1.30	4.30	変化なし									1
					(B) 0.05	7.14	1.54	橙赤色混濁									

参考文献)幸保文治: 医薬ジャーナル, 18(7): 1250-1251, 1982

〔凡 例〕

1. 一般名又は成分、単位／容量

用時溶解して用いる注射薬はその溶解に用いた溶解液の種類を〔 〕に記入した。

2. 投与方法

静は静脈内注射、点は点滴静注、筋は筋肉内注射、皮は皮下注射、動は動脈内注射を意味する。

3. 用時溶解

●印は用時溶解して用いる注射薬を示し、※は用時懸濁して用いる注射薬を示す。

空欄は溶解済の注射薬を示す。

4. 規格pH域

電子添文記載のpH域を記入した(用時溶解の製剤は左欄の〔 〕に記載の溶解液を用い、製品の容量／溶解液の液量を()内に示した)。

5. 試料pH

実験に供した注射薬のpHで、用時溶解して用いる注射薬では一般名又は成分単位／容量に記入された条件におけるpHを示す(用時溶解の製剤は左欄の〔 〕に記載の溶解液を用い、製品の容量／溶解液の液量を()内に示した)。

6. (A) N/10 HCl、(B) N/10 NaOH

0.1N HCl、0.1N NaOHにより上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時の滴下mL数とし、外観変化が認められなかった場合は10mLとした。

変化点pHまたは最終pH：上記滴定により、外観変化が認められたpHを変化点pHとし、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpHを最終pHとした。

移動指数：上記pHと試料pHとの差を示す。

7. 変化所見

0.1N HCl、0.1N NaOHの滴定における外観変化を記入した。

8. 浸透圧比

浸透圧比は氷点降下法により測定し、生理食塩液を1として比であらわした(電子添文記載の値を記載した)。

9. その他

用時溶解以外の空欄は、データなしを意味する。

(幸保文治著「注射薬便覧」南山堂1976の凡例に基づく)

注射薬のpH変動試験法及び希釈試験法

1. 試料

1アンプル、1バイアル中の容量が10mL以上の場合は10mL、10mL未満の場合は1アンプル、1バイアルの容量をもって試料とする。用時溶解して用いる注射薬は添付の溶解液、又は電子添文中に指定の注射液の指定量で溶解する。

2. pH変動試験法

0.1N HCl、0.1N NaOHにより、上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時のpH(変化点pH)及び滴定量を測定する。また、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpH(最終pH)を測定する。

3. 希釈試験

外観変化の認められるものについては変化点pHにおいて、さらに20mLおよび500mLの蒸留水を加えて良く攪拌し、外観変化の状態を希釈直後、30分、1時間、3時間、室温にて観察する。

(幸保文治著「注射薬便覧」南山堂1976 P.32に基づく)